

平成 20 年北秋田市議会 6 月定例会行政報告

北秋田市議会 6 月定例会が開催されるにあたり、2 月 28 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<税務課関係>

平成 20 年度の各税目の当初課税状況は、軽自動車税については課税台数 16,214 台（対前年 26 台増）、課税額が 70,188 千円（対前年 1,399 千円増）となっており、また固定資産税は納税義務者数が 17,145 人（対前年 86 人減）、課税額は 1,536,216 千円（対前年 16,513 千円増）となっております。

<危機管理対策室関係>

平成 20 年度から危機管理対策室を新設し、昨年の災害を教訓に危機管理体制を強化する業務がスタートしました。5 月 26 日の「県民防災の日」と 6 月 1 日には土砂災害を想定した防災訓練を実施し、地域防災計画に基づき県の機関と連携しながら情報収集や伝達等、有事に備えた市の管理体制や職員の役割を再確認しております。

企画部

<総合政策課関係>

5 月 13 日（火）・14 日（水）、鷹巣、合川、阿仁及び森吉の 4 会場で、行政協力委員地区別全体会議が開催されました。会議では、避難判断・伝達マニュアルの策定や秋田内陸線の乗車運動推進等について、地域の皆様のご協力をお願いいたしました。

2 年目となった「市民提案型まちづくり事業補助金」は、5 件の応募があり、申請団体の公開プレゼンテーション等審査を 5 月 23 日に実施し、評価市民委員会の審査評価に基づき、3 件を補助対象事業と決定しました。

秋田内陸縦貫鉄道の乗車運動の一環として、市職員の積極的な利用を目的に、5 月 1 日から職員の時差出勤を試行しました。また、5 月 22 日には、市長から利用可能職員に通勤利用を強力に要請しております。その結果、6 月 2 日からは継続を含めて 84 人の職員が内陸線を利用しております。

鳥海山ろく線を運行する由利高原鉄道や、支援する住民団体と秋田内陸線再生支援協議会は

5月30日、由利本荘市矢島インフォメーションセンターで再生支援活動情報交換会を開催し、それぞれの支援活動や利用促進対策などについて意見交換を行いました。

平成20年5月20日(火)に北欧の杜パークセンターにおいて、平成20年度秋田フィンランド協会総会が、岸部会長ほか20人の出席者により開催されました。会議の内容は、今年10月に開催予定の全国フィンランド友好団体協議会の開催と秋田フィンランド協会30周年事業等について協議しました。なお、全国フィンランド友好団体協議会及び秋田フィンランド協会30周年事業には、フィンランド大使も出席予定となっております。

平成20年5月25日(日)にラ・ベル・オーラム(東京上野)で130人の参加により、第22回東京圏あに会総会・懇親会が開催されました。

市からは、阿仁支所長をはじめ市議会議員、北秋田市観光協会阿仁支部長ら約8人が参加し、阿仁支所長から、ふるさと納税について説明を行い、当制度を活用し北秋田市を応援してほしい旨呼びかけました。

懇親会では、馬肉や山菜の煮付けなどふるさとの料理も並び、参加者はなつかしい阿仁の味に舌鼓をうっていました。アトラクションでは、会員らによる舞踊や歌、阿仁弁での昔っこの語りが披露され大いに盛り上がりました。

<財政課関係>

平成20年4月1日から6月2日までの工事等発注状況(500万円以上)は、別紙のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 500万円以上(消費税含む)			
平成20年4月1日～平成20年6月2日 (当該年度に係る債務負担行為分を含む)			
工事名(業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
北秋田市例規集データベース更新・整備支援業務委託	H20.4.1	7,623	第一法規(株)
総務部 1件	/	7,623	
住民情報系システムソフトウェア保守業務委託	H20.4.1	17,614	日本電気(株)秋田支店
住民情報系システム運用保守業務委託	H20.4.1	12,568	日本電気(株)秋田支店
企画部 2件	/	30,182	
クリーンリサイクルセンター焼却施設運転管理業務委託	H20.2.28	10,993	東北ビル管財(株)海馬営業所
阿仁地区家庭ごみ等収集運搬業務委託	H20.3.21	17,010	(有)みらい環境

鷹巣斎場火葬等業務委託	H20.4.1	5,933	東北ビル管財(株)海馬営業所
市民生活部 3件		33,936	
ひまわりの家 施設管理・運転及び受付・事務補助業務委託	H20.4.1	5,509	(財)北秋田市森吉観光公社
北秋田市子育てサポートハウス業務委託	H20.4.1	12,440	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市児童館運営管理業務委託	H20.4.1	20,187	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市放課後児童クラブ運営管理業務委託	H20.4.1	16,167	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
福祉事務所 4件		54,303	
災害査定設計書作成業務委託	H20.5.9	6,615	(株)ダイヤコンサルタント 秋田支店
坊山交流センター建築工事	H20.6.2	27,825	(株)芳賀工務店
産業部 2件		34,440	
浄化センター維持管理業務委託	H20.4.23	45,465	山岡工業(株)
舗装維持工事(市道 大町～本屋敷線)	H20.4.24	16,978	(有)丸栄建設
舗装維持工事(市道 米代町線)	H20.4.25	11,067	佐藤建設(株)北秋田営業所
舗装新設工事(市道 七日市～松沢線)	H20.4.25	15,529	秋田土建(株)
森吉・合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託	H20.5.21	5,796	(有)宗和
建設部 5件		94,835	
北秋田市立森吉中学校・米内沢小学校 スクールバス運行業務委託	H20.4.1	7,749	秋北バス(株)
阿仁地区学校給食センター調理補助業務委託	H20.4.1	9,097	東北ビル管財(株) 海馬営業 所
米内沢小・浦田小・前田小コンピュータシステム賃貸借	H20.4.1	10,962	東光コンピュータ・サービス (株)
鷹巣中央小コンピュータシステム賃貸借	H20.4.1	5,211	東光コンピュータ・サービス (株)

教育委員会 4件		33,019	
高規格救急車	H20.5.19	28,665	秋田トヨタ自動車(株)
消防本部 1件		28,665	
川井交流センター建築工事	H20.5.29	41,790	(株)佐藤庫組
合川支所 1件		41,790	
小型合併処理浄化槽清掃維持管理業務委託	H20.4.1	11,489	(有)鷹阿二清掃興業
小様三枚線道路改良工事	H20.5.1	36,120	(株)松岡組
阿仁支所 2件		47,609	
合計 25件		406,402	

市民生活部

<市民課関係>

平成 20 年 4 月末日現在の住民登録者数は 38,768 人で、その内訳は、男 18,291 人、女 20,477 人、世帯数は 14,735 世帯となっております。

北秋田市手数料条例の改正に伴い、4 月 1 日から、住民票の写しをはじめ各種証明などの手数料の一部が変更になりました。また、住民基本台帳カードの交付手数料については、同日から平成 23 年 3 月 31 日までの 3 年間は無料となりました。

<保険課関係>

今年 3 月末日現在、当市国民健康保険の被保険者数は 8,579 世帯、15,660 人（内一般 11,985 人・退職 3,675 人）で、そのうち、前期高齢者（=70 歳以上 75 歳未満）は 2,364 人でした。4 月中に 5,342 人が国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行しております。

後期高齢者医療制度の 4 月 1 日発足時、当市の被保険者数は 7,481 人で、その内、若年障害認定者は 416 人でした。4 月の保険料特別徴収（年金から）対象者は 4,901 人で、徴収額は 35,405,500 円でした。同制度については、市内 19 会場で説明会を開き延べ約 900 人の参加がありました。

<医療推進課関係>

市民病院の建築工事は天候にも恵まれ順調に進められております。5月末現在の進捗率は17%となっております。21年8月の竣工に向け、今後も設計・建築業者と綿密な協議、連携をとりながら遺漏なきよう進めてまいります。

上小阿仁村と運営しております公立米内沢病院一部事務組合の解散に向けて、5月29日、事務レベルの連絡協議会が開催されました。当日は今後のスケジュール等について話し合っております。

<国民健康保険合川診療所関係>

平成19年度の外来患者数は14,345人（1日平均54.5人）で前年度比較、463人（3.1%）の減少となっておりますが、外来収入では、約9,500千円の増収となっております。

今後も地域住民の健康を守るとともに安定した経営のための努力を重ねてまいります。

<阿仁病院関係>

平成19年度の病院事業の決算見込みとして、外来患者数が32,792人、外来収益額はおよそ3億5,050万円で、前年度比較でそれぞれ1,800人の減、940万円の増収となりました。

昨年5月から、常勤医師が1人減員となり、入院病棟が休床となっていることから、本来の病院機能を取り戻すため、秋田県をはじめとする関係機関等に対して医師補充のための折衝を重ねておりますが、地方の小規模医療機関を取り巻く医師不足の状況に好転の兆しは見えて来ず、その確保は難しい状況となっております。

このようなことから、病院の業務量の減少はやむを得ない状況となっておりますが、限られた診療体制の中においても、圏域住民と患者の健康保持のための医療提供・救急態勢整備と併せて、効率的な経営のための努力を続けてまいります。

<保健センター関係>

今年度からの医療制度改革によって、成人検診事業は、医療保険者が特定健康診査として行うことになりました。保健センターでは、当市国民健康保険被保険者の特定健康診査と後期高齢者医療制度加入者の一般健康診査を集団検診方式、個別医療機関方式、国保ドック方式の3方式で実施し、並行して各種がん検診も実施しております。集団検診については、森吉地区（4月14日～30日）、阿仁地区（5月9日～16日）、合川地区（5月19日～6月10日）で終了し、鷹巣地区は6月11日から7月18日までの予定となっております。

また、介護予防事業として、栄養教室、口腔機能向上教室、パワーリハビリ教室、運動教室（水中運動を含む）の各事業を実施しております。市民健康づくり事業の一環としてのウォーキングは、4地区で開催予定（スポーツ振興課と共催）で、その第1回目として5月2日に開いた「さくらウォーク」（会場＝鷹巣中央公園）には180人の参加がありました。

母子保健事業では、乳幼児健診、育児相談、マタニティ講座等を行っております。

<生活環境課関係>

春のクリーンアップは、4月20日早朝1時間程度、市内全域で行われ、約7,000人の市民で一斉清掃に取り組んでいただきました。小中学校や各種団体・民間企業等のボランティアによるクリーンアップも年々増加してきております。

廃棄物不法投棄監視員については、平成20年4月1日から1年間の任期で24人を委嘱しております。不法投棄のないきれいな環境を保全するために、地域巡回などをしていただくこととなります。

クリーンリサイクルセンターへの平成19年度ごみ搬入実績は、約12,633トン（うち北秋田市分は約11,848トン=93.8%）で、前年度実績約13,154トン（うち北秋田市分約12,311トン）に比べ約521トンの減少（うち北秋田市分では約463トンの減少）となっております。

春の交通安全運動は、4月6日～15日までの期間で実施され、初日の6日には、交通安全関係団体が参集して本庁舎前で合同出発式を開き、森吉庁舎では総決起集会を開催しております。

福 祉 事 務 所

<福祉課関係>

5月1日現在の生活保護世帯数は、322世帯（432人）となっております。

障害者自立支援法による自立支援給付の利用者は、4月1日現在で介護給付が97人、訓練等給付が54人、旧法施設入所等が146人、自立支援医療の更生医療が30人、育成医療が6人、精神通院医療が401人となっております。

市内14ヶ所に設置されている放課後児童クラブについては、5月末現在の入会児童数は478人（前年比4人増）で、就労家庭の児童の安全・安心対策として放課後子ども教室と連携を図りながら実施しております。

4月に入園した公立8保育園と市立4保育園の園児数は855人（前年度863人）で、元気に保育園生活を送っております。

病児・病後児保育事業については、昨年までは、子育てサポートハウス「わんぱあく」と「あいかわ保育園」の2ヶ所で実施しておりましたが、本年度は看護師の配置に伴い3ヶ所新設（鷹巣中央保育園・米内沢保育園・前田保育園）しております。

児童手当については、本年度の児童手当「現況届」提出対象者1,569人（昨年度1,614人）に5月末「現況届」用紙を送付し、6月末日までの提出をお願いしております。

市の単独事業「ひとり親家庭就学祝金」については、小学校及び中学校への入学時の経済支援として、本年度は小学生15人（昨年度21人）、中学生24人（昨年度34人）の児童生徒に交付しました。

少子化への対応として、男女に出会いの機会を促す北秋田市コウノトリ委員会では、昨年の取り組み（出会いの広場4回開催）を踏まえて、本年度は第1回目として秋田内陸縦貫鉄道利用によるイベントを7月に計画しております。

<高齢者支援課関係>

高齢者在宅福祉サービスとして実施している各種事業の平成 19 年度実績については、公共交通機関を利用できない、寝たきり者や車椅子使用者の通院等送迎サービスとしての「高齢者障害者等外出支援サービス」では、利用登録者数が 481 人(前年度 439 人)で、延べ利用回数は 7,236 回(前年度 8,579 回)と利用者が増加しております。「食の自立支援(配食サービス)」では、利用登録者が 205 人(昨年度 166 人)で、延べ利用食数は 27,149 食(昨年度 24,874 食)となっており、昨年 9 月から介護保険特別会計の地域支援事業に移行してスタートした、配食サービスを利用した高齢者の見守りや、安否の確認を併せて行う「食の見守りネットワーク」事業への利用登録者は 160 人で、登録者全体の 78%を占めております。

要介護 4 及び 5 若しくは認知症で要介護 3 以上の高齢者等を在宅で介護している家族に支給する「家族介護慰労金支給事業」では、登録者が 319 人(昨年度 306 人)で延べ支給月は 2,293 カ月(昨年度 2,065 カ月)となっております。

「家族介護用品支給事業」に該当する要介護 4 及び 5 で市民税非課税世帯の利用登録者は 99 人(昨年度 79 人)で、支給延べ人数は 631 人(前年度 510 人)、「あんしん電話(緊急通報装置)事業」の利用台数は 475 台で、高齢者が在宅で安心して暮らせるよう環境整備の充実に努めております。

介護保険については、4 月末日現在の要介護・要支援認定者数が 2,622 人となっており、その内サービス受給者が 2,036 人で、認定者数に対する受給率は 77.65%となっております。昨年度の同期と比較すると認定者数は 69 人、サービス受給者数は 68 人増加しており、認定者数に対する受給率も 0.56%増加しております。

<地域包括支援センター関係>

要支援 1・要支援 2 の認定者を対象とした介護予防支援事業における 4 月末現在のサービス利用者は 326 人となっており、前年度と比較して減少の傾向にあります。

一方、総合的な相談事業については、権利擁護に関するものが増加しており、適切な対応により迅速な解決に向けて取り組んでまいります。

また、今後実施される特定高齢者への訪問相談、実態把握、ケアプランの作成等については、介護予防のため新しく導入された訪問指導車を駆使し、サービスの充実に努めてまいります。

産 業 部

<商工観光課関係>

3 月 14 日、「北秋田大野台工業団地インターネット基盤整備」で、光ファイバーが一部企業に開通し、その後順次、同団地内企業に開通しております。

3 月 17 日、「北秋田大野台工業団地協議会」と企業懇談会を開催し、情報交換しました。

4月1日、北秋田市商工会が鷹巣町商工会、阿仁森吉商工会、合川町商工会の合併により、発足しました。商工業を取り巻く厳しい環境の中で、合併による機能強化と地域に密着した活動で、今後の地域経済の発展が期待されます。

同じく4月1日、県商工会連合会の北部指導センターが、鷹巣銀座通り商店街の空き店舗を活用して開設されました。「街なかITプラザ」として、専門的経営指導をはじめ、地域資源活用の商品力向上支援や街の賑わい創出支援として利用が図られております。

5月10日に「イオンタウンたかのす」、5月21日に「たかのすモール」の大型商業施設がそれぞれ栄地区にオープンしました。

5月12日、第1回バイオマスタウン構想策定委員会が開催され、委嘱状の交付後、構想策定にかかる概要や、今後の日程などを審議しました。

5月18日、中心市街地の活性化に向けた街の賑わいづくり事業として、北秋田市軽トラック市・フリーマーケットが鷹巣駅前通りにおいて開催されました。

5月24日と25日、「全県商工会おもてなしまつり2008」が鷹巣駅前通り・銀座通りで開催されました。協賛として「ふるさと踊りと餅っこまつり」も開催され、市内外から訪れた大勢の人でにぎわい、北秋田市のPRと元気な地域づくり活動の推進が図られました。

<農林課関係>

天皇皇后両陛下の御臨席を賜り、北欧の杜公園で開催の「第59回全国植樹祭」は、市民各位の協力により無事本番を迎えることができました。関係者の皆様に対しましては、深く感謝申し上げます。

昨年発生しました9月の秋雨前線豪雨災害では、予想もしなかった甚大な被害を受け、農地復旧の大幅な遅れが懸念されましたが、春先からの好天が続き異常とも思われる雪解けの進みで、農作業が遅れることがなく、被害を受けていない水田と同時期に全て田植え作業が終了しております。

農地以外の農業施設災害については、工事の遅れもなく、全てが完了しております。

また、林道施設災害については、20年度に繰越した未発注の1路線も工事を発注し、完成に向け進めております。

今後は、気象変動に応じた水管理に努めるよう、関係機関・団体と協議しながら、指導してまいります。

売れる米・安定品質の産地づくり対策については、昨年から進めております北秋田広域カントリ-エレベ-タ-造成工事が終了しており、本体工事が9月の完成に向け進んでおります。

新規就農者の確保・育成については、フロンティア農業育成事業により、新たに2名が秋田県農業試験場（花き・野菜コ-ス）で研修をしております。

市営牧場への放牧については、好天に恵まれ、昨年より早い4月28日に鷹巣牧場、5月24日、高津森牧場、5月29日、ノロ川牧場に放牧されており、放牧期間は10月末までを予定しております。

本年度から創設された「秋田県水と緑の森づくり税」を活用した事業については、ふれあいの森整備支援事業で、慶祝森林自然公園内の歩道防護木柵の設置替えと森林・林業普及啓発支

援事業を実施する予定となっております。これからも、県で定めた事業を有効に活用しながら森林整備を図ってまいります。

「第5回全国山菜文化産業祭」については、全国各地の山菜振興関係者が山菜文化産業の展望を語る場を設け、情報交換・技術交流を行うとともに、一般の方々にも、山菜に関する理解を深めて頂くため、平成21年春に「北欧の杜公園」で開催予定となっております。

木材公共施設整備事業については、20年度に繰越した、坊山、川井集会施設の建物工事の発注も終わり完成に向け進めております。

建設部

<都市計画課関係>

都市計画道路・太田川口線（元町工区）整備事業については、引き続き用地取得及び物件補償契約に向けた交渉を進めており、5月末現在の進捗率は、件数比58%、金額比87%となっております。

サンコーポラスなかない住宅については、3月末に独立行政法人 雇用・能力開発機構から引渡しを受け、4月1日から市営住宅として管理運営を開始しました。なお、5月末現在における市営住宅の入居状況は、特定公共賃貸住宅も含めた全管理戸数610戸に対して、入居戸数572戸、入居率94%となっております。

阿仁地区の老朽住宅建替事業については、基本設計着手に先だち、5月27日に対象団地の入居者に対して、事業概要の説明と意見交換会を開催しました。

市の平成19年度建築確認申請総数は223件で、前年度に比べて10件（5%）の増加となりました。

都市公園災害復旧工事2件（米代川河川緑地・北緯40度カントリーパーク）については、雪解けを待って3月下旬に発注し、繰越事業として6月下旬の工期内完成に向け順調に進捗しております。

<建設課関係>

繰越して事業を実施していた道整備交付金事業・大野台幹線については、5月末に舗装工事が完成しております。市道小様三枚線の舗装工事は、4月末に発注し、9月24日までの工期で施工中です。

道路等の維持管理については、融雪後、舗装路面補修や除雪による破損箇所の補修、雪捨場の清掃、路肩清掃を終えております。また、全国植樹祭の開催にあわせて、傷みが著しく住民要望も多かった2路線の舗装補修工事を終了しております。

平成19年災の災害復旧工事については、3月末に13件、5月に1件の計14件を110,554,500円で発注し、繰越事業として工事を行っております。残りについても早期に発注の予定です。

<下水道課関係>

公共下水道事業については、鷹巣処理区においては、高野尻、太田屋敷後及び太田地区の各一部 39.9ha を、阿仁合処理区においては、水無地区、荒瀬地区の一部及び吉田地区の 18.0ha を、合川処理区においては、川井地区の一部 0.1ha を、4月1日にそれぞれ供用開始しております。これにより下水道供用区域面積は、鷹巣処理区 260.8ha、阿仁合処理区 89.0ha、合川処理区 87.6ha となっております。

公共下水道事業における工事については、合川処理区において、川井地内の面整備工事 1 件を発注しております。

<水道課関係>

上水道事業については、鷹巣橋添架管補修及び深関沢地区増圧工事実施設計業務委託の 2 件を発注しております。また、工事関係は、東横町地区配水管布設工事（PP 50 L=442m）1 件を発注しております。

消 防 本 部

<常備消防関係>

平成 20 年 1 月から 4 月までの当市の災害件数について、火災は 9 件発生し、その内訳は建物火災が 3 件、林野火災 2 件、その他火災 4 件となっております。

建物火災では住家の全焼 2 棟、ぼや 1 棟、非住家の全焼 1 棟、部分焼 5 棟、ぼや 1 棟となっております。損害額は 30,183 千円で、去年同期件数で 2 件の減、損害額では 201,468 千円の減となっております。また、火災によるけが人は中等症 2 人となっております。

救急救助件数は、救急が 439 件で去年同期 25 件の増、内訳は急病 313 件、一般負傷 49 件、転院搬送 39 件、交通事故 30 件などとなり、搬送人員は 415 人となっております。

救助は 12 件の出場があり、その内 3 件で活動し 3 人を救助しております。

職員研修について、4 月採用の 5 人のうち 3 人が県消防学校において研修中です。4 月に救急救命士国家試験に合格した 1 人は、5 月と 6 月に病院研修を行い修了後、救急救命士として現場活動を行うこととなります。

市町村消防の広域化については、県の広域化推進計画に基づき、対象となる 3 消防本部を構成する 3 市 1 町 1 村の第 1 回事務担当者会議が、4 月 22 日に大館市消防本部で開催され、基本方針等を盛り込んだ運営計画策定に向けたスタートを切りました。

今後、最終年度となる平成 24 年度末の新消防本部設立に向け、様々な課題や調整事項等について検討を加えることとしております。

<非常備消防関係>

3月26日に県庁第二庁舎で開催された平成19年度消防功労者表彰式において、本市消防団が9・17豪雨災害で水防任務の遂行上、特に著しい功労があると認められ、消防功労団体として秋田県知事表彰を受賞しました。

春の火災予防運動初日の4月6日には、支団ごとに一斉放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械器具の点検を実施しております。

5月7日、平成20年度全国水防大会が東京都内で開催され、席上、本市消防団が表彰されました。

第3回東北水防技術競技大会が5月31日に花巻市で開催され、秋田県代表として合川支団が出場しております。

教 育 委 員 会

<総務課関係>

長期山村留学「まとび学園」は、16期生として小学生男子3人、中学生女子1人の入園生を迎えてスタートしました。受入農家の協力のもと、学園生活・農家生活とともに、合川南小学校や地域においても様々な体験や交流を通し、学習に意欲的に取り組んでおります。

合川学童研修センターでは、県の委託事業としてストレスを抱えた子どもたちに自然体験・農作業体験、奉仕活動などの各種活動プログラムを通して元気を取り戻し、学ぶ意欲を高めてもらおうと、県内外の小中学生を対象に「あきたリフレッシュ学園」事業がスタートし、首都圏でのPRや募集活動を展開しております。

竜森小学校では、創立130周年を迎えますが、今年度で閉校となり鷹巣南小学校へ統合になることから、閉校に向けた諸準備を進めております。

<義務教育課関係>

平成20年度市立小中学校の入学式及び幼稚園の入園式は、4月4、5、7日に挙行されました。今年度は、幼稚園15人、小学校248人、中学校297人の新入生ですが、これにより5月1日現在の小学校（16校）の児童数は1,726人、中学校（5校）の生徒数は960人、学級数では小学校が112学級、中学校が35学級となっております。また、4月30日には、教育に関する調査研究及び教職員の研修を推進する北秋田市教育センターの総会が行われ、各種研究会・研究推進委員会がスタートしております。

中学校では、4月22～29日において運動部の大館北秋田春季総合体育大会が行われました。野球では北秋田市同士の決勝となり、阿仁中学校が優勝、合川中学校が準優勝しております。このほか、鷹巣中学校は男子バレー、柔道男子団体が優勝、女子バスケットが準優勝、鷹巣南中学校は女子バレー優勝、男子卓球団体準優勝、森吉中学校は男子テニス団体と男子柔道団体が準優勝、合川中学校は女子剣道団体が優勝、女子柔道団体準優勝と多くの活躍をしております。全県春季総合体育大会でも、森吉中学校の男子テニス団体が準優勝、男子テニス個人で近

藤・九島組が優勝、原田・三輪組が準優勝と活躍しており、他の種目の団体・個人種目とも、今後の活躍が一層期待される成績を収めております。

市内の各小・中学校の運動会は、5月10日を皮切りに開催されました。好天に恵まれ、仲間と協力し合いながら元気に取り組む子どもたちの姿が見られ、地域と一体となった思い出に残る運動会となりました。

<高校教育課関係>

4月8日、平成20年度合川高等学校の入学式が挙行されました。今年度の新生は、普通科28人、情報ビジネス科16人、介護福祉科22人の計66人で、5月1日現在の生徒数は、2年生59人・3年生57人を含め計182人、科別ではそれぞれ普通科71人、情報ビジネス科54人、介護福祉科57人となっております。また、寄宿舍入寮数は、男子（清心寮）21人、女子（心和寮）32人の合計53人となります。寮生が健全で安心な寮生活ができるように努めて参ります。

平成19年度の介護福祉士国家試験の合格者が発表されました。介護福祉科生徒28人が受験し、1次筆記試験合格者は25人、2次実技試験合格者も25名で89.3%の合格率でした。全国福祉系高等学校合格率57.5%を大幅に上回っております。

<生涯学習課関係>

4月23日の子ども読書の日に、北秋田市鷹巣図書館が、子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞しました。これまでの読書感想文・感想画コンクール、幼児の図書館体験デーや絵本の読み聞かせボランティアグループ『たまたばこ』による「おはなしでてこい」など、子どもの読書推進活動が評価されたもので、図書館活動に協力いただいた方々に感謝しております。

高齢者の生きがいの創造を目指し、今年度の高齢者大学が5月中に各地区で開講しました。受講生は高鷹大学330人、合川ことぶき大学79人、森吉大学100人、前田寿大学50人、阿仁生き活き大学53人、計612人となっております。

放課後子ども教室については、小学生の放課後における安全安心の確保と体験活動を通して豊かな心を育むため、市内14か所の児童館等でスタートしております。

<公民館関係>

各公民館では、市民の学習や興味を深める場として定期講座を企画し、多くの受講生を迎え活動が始まっております。平成20年度は、中央公民館及び鷹巣地区公民館23講座、合川公民館5講座、森吉・前田公民館7講座、阿仁公民館9講座の合計44講座が開講しております。また、今後、短期講座も随時開催する予定です。

<スポーツ振興課関係>

第46回河田杯マラソン大会が、4月19日に市役所本庁舎前をスタート・ゴールとするコースで開催されました。当日は、1.5キロから10キロまでの4コースを設定。市内外の小学生から一般まで180人が参加し、健脚を競いました。シーズン幕開けの大会とあって大勢の観客が集まり、ランナーに声援を送りました。

北秋田市民プールの平成19年度利用者数は、プールに25,943人、トレーニングルームに7,250人の、合わせて33,193人でした。前年度（平成18年6月オープンから平成19年3月末までの利用者数26,458人）との月平均比較では、平成18年度が2,646人/月、平成19年度が2,766人/月で、平成19年度が120人/月ほど増加しております。今後も、プールの利用者が増加するような施設の運用を展開して参ります。